



神奈川県

人事委員会

令和4年度(2022年度) 神奈川県職員採用試験のお知らせ

- I 種試験
- 秋季 I 種試験
- 公立小中学校等事務職員採用 I 種試験
- 免許資格職職員採用試験(大卒程度)
- 秋季免許資格職職員採用試験(大卒程度)

——— 神奈川県ではこのような人と一緒に働きたいと考えています！ ———

- 使命感・情熱にあふれ、県民目線に立って職務を遂行する人
- 高い専門性と課題解決力を有する人
- チャレンジ精神にあふれ、アグレッシブに行動する人

令和4年度 職員採用試験のポイント

- ☆ 他日程の県職員採用試験とも併願ができますので、県職員として働くチャンスが増えます。
- ☆ 秋季 I 種試験（行政）の第 1 次試験は、専門試験がなく、基礎教養試験と自己PRシートで受験できますので、公務員試験の勉強をされていない民間企業志望の方等も受け易い試験です。
- ☆ 技術系区分及び免許資格職区分では、第 1 次試験を専門試験のみで受験できます。
- ☆ 免許資格職職員採用試験において、新たに福祉職（児童心理）を追加します。
- ☆ I 種試験、秋季 I 種試験、免許資格職職員採用試験（福祉職、福祉職（児童心理））及び秋季免許資格職職員採用試験（福祉職）において、グループワークを実施します（福祉職及び福祉職（児童心理）については個別面接の参考として実施します）。
- ☆ 最終合格者は、第 2 次試験の結果のみで決定する人物重視の試験です。（P 17 参照）

試験種類及び区分	申込期間	第 1 次試験日
I 種試験 (行政、農政技術(農業)、農政技術(森林)、水産、総合土木、建設技術(建築)、環境技術、機械、電気) 公立小中学校等事務職員採用 I 種試験 免許資格職職員採用試験 (福祉職、福祉職(児童心理)、司書A、管理栄養士、薬剤師、獣医師、保健師、保健師(警察本部))	[インターネット申込み] 4月25日(月)午前9時 ~5月9日(月)午後5時受信分まで	6月19日(日)
秋季 I 種試験(行政、総合土木) 秋季免許資格職職員採用試験(福祉職、獣医師)	[インターネット申込み] 9月2日(金)午前9時 ~同月16日(金)午後5時受信分まで	10月23日(日)

◎必ずインターネットで申し込んでください。スマートフォンからも申込みができます。

(インターネットにより申込みができない方は、土日祝日を除いた申込期限の 4 日前までに神奈川県人事委員会事務局総務課任用グループ [電話(045)651-3245] に必ず御連絡ください。)

◎必ず受験票に記載されている第 1 次試験会場を御確認の上、職員採用ホームページに掲載している案内図を御確認ください。(試験当日、会場を間違えた場合は受験できませんので御注意ください。)

職種概要及び先輩職員の声

※配属先名称は令和3年度のものです。

行政

<主な業務>

企画計画、広報、広聴、調査研究、指導育成、許認可、国・市町村との連絡調整、県税の賦課徴収などの仕事のほか、予算決算経理、人事労務など

<主な配属先>

知事部局、企業庁、教育委員会などの本庁機関・出先機関

<先輩職員からのメッセージ>

◆ 現在の職務内容、仕事のやりがいについて

主な職務は、納期限後に未納となっている県税の徴収です。滞納者の方々を直接相手にする折衝や、差押えなどの処分を行うこともあります。求められる知識の専門性が高い上、与えられる裁量も大きいので、配属当初は務まるか不安でいっぱいでしたが、上司や先輩に相談しやすい職場で、すぐに順応できました。滞納者の方々から様々な実情を伺い、いろいろと手を尽くした末に困難案件が解決したときには大きな充足感があります。現在では、財源を支えることで県政に貢献しているという自負とやりがいを感じています。

◆ 神奈川県職員を目指す方へ

行政職は、多岐にわたる分野に携わることができるところが魅力と感じています。就職活動頑張ってください！



横須賀県税事務所
内田 美沙 主事

環境技術

<主な業務>

法令等に基づく工場・事業場等の許認可指導、廃棄物の適正処理に関する指導、高圧ガス等による災害防止に向けた保安指導、環境汚染の実態解明等の調査・研究など

<主な配属先>

環境科学センター、地域県政総合センター、浄水場、水道水質センター、消防保安課、環境計画課、大気水質課、資源循環推進課など

<先輩職員からのメッセージ>

◆ 現在の職務内容、仕事のやりがいについて

環境学習支援に関する業務を担当しています。環境学習とは、生物や自然、廃棄物、公害、気候変動、エネルギー問題など環境に関わる幅広い分野についての学習を指します。具体的な業務内容は、講座の企画や運営をはじめ、騒音計や二酸化炭素濃度計などの環境測定機材の貸出や、実験・学習設備の管理などです。環境学習支援は多くの人が環境に関心を持ち、正しい知識を身に付け、行動を起こすためのきっかけになる業務だと思います。慣れないことも多いですが、その分学べることも多いと感じています。

◆ 神奈川県職員を目指す方へ

神奈川は豊かな自然が残る一方で、発展した都市部もあり様々な角度から環境問題に取り組めるのが魅力だと思います。一緒に働けるのを楽しみにしています。



環境科学センター
長嶋 桃子 技師

獣 医 師

<主な業務>

畜産業の振興や家畜衛生の向上及び家畜伝染病の予防、食の安全・安心の確保や衛生的な生活環境の確保、動物の愛護など

<主な配属先>

畜産技術センター、家畜保健衛生所、保健福祉事務所、食肉衛生検査所、動物愛護センター、衛生研究所、畜産課、生活衛生課など

<先輩職員からのメッセージ>



県中央家畜保健衛生所
井上 雄太 技師

◆ これまでで印象深かった仕事について

私は採用後、県中央家畜保健衛生所に配属されました。家畜保健衛生所では、家畜伝染病の発生予防やまん延防止のための検査、畜産農家への衛生指導を行っています。家畜伝染病の発生リスクの高い農場が発見されることもあります。そういった農場の衛生レベルを上げる改善案を提案し、その案が農家さんに採用され、継続して取り組んでくださっている姿を見たときに嬉しかったことを覚えています。

◆ 神奈川県職員を目指す方へ

専門的な勉強をしてきた私たちだからこそできる仕事です。一緒に働ける日を楽しみにしています！

その他の職種については、県職員採用ホームページの職種紹介に掲載しています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/s3u/saiyou/syokusyu.html>



<受験案内目次>

I 種試験	[P.1]
秋季 I 種試験	[P.3]
公立小中学校等事務職員採用 I 種試験	[P.6]
免許資格職職員採用試験	[P.7]
秋季免許資格職職員採用試験	[P.10]
試験の出題範囲	[P.12]
受験を希望する外国籍の方へ	[P.15]
身体の障がいなどにより受験上の配慮を希望する方へ	[P.16]
各試験共通項目（必ずお読みください）	[P.17]
申込方法等	[P.19]

※ 試験種類や区分に応じて受験資格等が異なりますので、それぞれの項目を読んでください。

※ インターネットで御覧いただく場合は、ページ番号をクリックすると該当の試験種類ページに移動できます。

I 種 試 験 (秋季 I 種試験はP.3へ)

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

試験区分	採用予定人員	職務の内容
行政	110人程度	行政機関等(知事部局、企業庁、教育委員会等)における事務
農政技術(農業)	7人程度	環境農政局等における農業振興業務、研究所等における調査研究業務等
農政技術(森林)	6人程度	環境農政局等における森林・林業行政、水源環境・森林生態系の保全事業等
水産	1人程度	環境農政局等における水産振興業務、研究所等における調査研究業務等
総合土木	18人程度	県土整備局等における建設事業、土木行政、環境農政局等における農業農村整備事業等、企業庁における水道、ダム等の施設の管理・更新等
建設技術(建築)	5人程度	県土整備局等における建設事業、建築行政、都市計画等
環境技術	5人程度	環境農政局等における環境行政、許認可業務等、研究所等における試験研究、調査研究業務等
機械	3人程度	県土整備局等における営繕業務等、企業庁における浄水場、発電所、ダム等の施設の管理・更新等
電気	9人程度	県土整備局等における営繕業務等、企業庁における浄水場、発電所、ダム等の施設の管理・更新等

2 受験資格

試験区分	受験資格
行政、農政技術(農業)、農政技術(森林)、総合土木、環境技術、機械、電気	次のいずれかに該当する人(外国籍の人でも受験できます。) <ul style="list-style-type: none"> 平成4(1992)年4月2日から平成13(2001)年4月1日までに生まれた人 平成13(2001)年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業又は令和5(2023)年3月までに卒業見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)
水産、建設技術(建築)	日本国籍を有し、次のいずれかに該当する人 <ul style="list-style-type: none"> 平成4(1992)年4月2日から平成13(2001)年4月1日までに生まれた人 平成13(2001)年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業又は令和5(2023)年3月までに卒業見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)

3 試験の方法

種目	方法	内容	配点	試験時間	
第1次試験	行政 教養試験	択一式 【知識分野】 28問中18問選択解答 【知能分野】 22問必須解答	公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験(大学卒業程度、出題範囲はP.12 表1のとおり)	100点	2時間
	行政 専門試験	択一式 80問中40問選択解答	各試験区分に応じて必要な専門的知識についての筆記試験(大学卒業程度、出題範囲はP.12 表3のとおり)	100点	2時間
	行政以外 専門試験	○試験区分:農政技術(農業)、農政技術(森林)、水産、建設技術(建築)、環境技術、機械、電気 択一式 40問必須解答 ○試験区分:総合土木 択一式 50問中22問必須解答、残り28問中18問選択解答			

種 目	方 法	内 容	配 点	試 験 時 間
第 2 次 試 験	論 試 文 験	記述式 1題必須解答 1, 200字程度 (第1次試験日に行います。)	50点	1時間30分
	人 試 物 験	グループワーク及び個別面接2回	グループワーク 50点 第1回個別面接 50点 第2回個別面接 200点	グループワーク 約45分 第1回個別面接 1人約15分 第2回個別面接 1人約30分

4 試験の日時、場所及び合格発表

	日	時	場 所	合 格 発 表
第 1 次 試 験	6月19日(日)		神奈川県内(場所は、受験票で指定します。)	第1次試験合格者発表 6月29日(水)午前10時 <u>合格者にのみ文書で通知</u> します。
	試験区分	行政		
第 2 次 試 験	論文試験	1時間30分	横浜市内(場所は、第1次試験合格通知に記載します。)	最終合格者発表 [行政] 9月2日(金)午前10時 (予定) [行政以外] 8月19日(金)午前10時 (予定) <u>合否にかかわらず、文書</u> <u>で通知</u> します。
	受 付	午前8時45分～		
	受付終了	午前9時25分		
	着 席	午前9時30分		
	教養試験	2時間		
	専門試験	2時間		
	第1日目	第1回個別面接 7月6日(水)～同月15日(金)のうちの指定する1日 (日時は、第1次試験合格通知に記載します。)		
	第2日目	第2回個別面接 [行政]7月25日(月)～8月24日(水) [行政以外]7月19日(火)～8月5日(金) のうちの指定する1日(日時は、第1次試験合格通知 に記載します。)		

(注1) 受付終了後は、受験できません。ただし、鉄道の不通、遅れによるときは、鉄道機関発行の遅延証明書の提出を条件として受験を認める場合があります。

(注2) 所定の着席時刻に着席していない場合は、受験できません。

(注3) 論文試験は第2次試験科目ですが、6月19日(日)の第1次試験日に実施します。論文試験を棄権した場合は、第1次試験を棄権した扱いとし、一切採点は行いません。

(注4) 第2次試験日に人物試験の参考とするため、性格等について、質問紙法による検査を実施します。

(注5) 合格発表については、このほか、インターネットでもお知らせします。詳しくは、P.17を御覧ください。

秋 季 I 種 試 験

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

試験区分	採用予定人員	職務の内容
行政	37人程度	行政機関等(知事部局、企業庁、教育委員会等)における事務
総合土木	5人程度	県土整備局等における建設事業、土木行政、環境農政局等における農業農村整備事業等、企業庁における水道、ダム等の施設の管理・更新等

2 受験資格

受 験 資 格
次のいずれかに該当する人(外国籍の人も受験できます。) <ul style="list-style-type: none"> ・平成4(1992)年4月2日から平成13(2001)年4月1日までに生まれた人 ・平成13(2001)年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業又は令和5(2023)年3月までに卒業見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)

3 試験の方法

種 目	方 法	内 容	配 点	試 験 時 間
第1次試験	基礎教養試験	択一式 【知識分野】15問必須解答 【知能分野】25問必須解答	40点	2時間
	自己PRシート	記述式	60点	1時間
	総合土木専門試験	択一式 40問中17問必須解答、残り23問中13問選択解答	100点	2時間
第2次試験	総合土木論文試験	記述式 1題必須解答 1,200字程度 (第1次試験日に行います。)	50点	1時間30分
	人試物験	グループワーク及び個別面接 2回	人柄、性向等についての試験 (グループワークの課題は第1次試験合格通知とともにお知らせします。) ※行政では、第1回個別面接において、面接とは別に「特別な活動(経験)、資格等」について評価します(P.5参照)。第2回個別面接の中で、事前に示した課題について5分程度のプレゼンテーションを行います。	グループワーク 50点 第1回個別面接 50点 第2回個別面接 200点

4 試験の日時、場所及び合格発表

	日 時		場 所	合 格 発 表
	行政	総合土木		
第1次試験	10月23日(日) 受付 午前8時45分～ 受付終了 午前9時25分 着席 午前9時30分		神奈川県内(場所 は、受験票で指定し ます。)	第1次試験合格者発表 11月9日(水)午前10時 <u>合格者にのみ文書で通 知します。</u>
	基礎教養試験 2時間 自己PRシート 1時間 (終了予定は午後2時30分頃)	専門試験 2時間		
第2次試験				最終合格者発表 [行政] 12月23日(金)午前10時 (予定)
	第1日目	論文試験 1時間30分 (終了予定は午後3時頃)	横浜市内(場所は、 第1次試験合格通知 に記載します。)	[総合土木] 12月9日(金)午前10時 (予定)
	第2日目	第1回個別面接 11月16日(水)～同月21日(月)のうちの指定する1日 (日時は、第1次試験合格通知に記載します。)		<u>可否にかかわらず、文書 で通知します。</u>
	第2回個別面接 [行政]11月28日(月)～12月14日(水) [総合土木]11月21日(月)～12月2日(金) のうちの指定する1日(日時は、第1次試験合格通知に 記載します。)			

(注1) 受付終了後は、受験できません。ただし、鉄道の不通、遅れによる場合は、鉄道機関発行の遅延証明書の提出を条件として受験を認める場合があります。

(注2) 所定の着席時刻に着席していない場合は、受験できません。

(注3) 総合土木の論文試験は第2次試験種目ですが、10月23日(日)の第1次試験日に実施します。論文試験を棄権した場合は、第1次試験を棄権した扱いとし、一切採点は行いません。

(注4) 第2次試験日に人物試験の参考とするため、性格等について、質問紙法による検査を実施します。

(注5) 合格発表については、このほか、インターネットでもお知らせします。詳しくは、P.17 を御覧ください。

特別な活動（経験）、資格等について（秋季 I 種試験（行政）のみ）

特別な活動（経験）、資格等（申込時に取得済みのものに限る。）を有している人は、第2次試験の第1回個別面接の得点として評価します。

特別な活動（経験）、資格等の例	<p>（表彰）国・地方公共団体、企業、公益法人、学会、大学等による各種表彰など （大会）全国的な大会・競技会における優れた成績など （資格・語学）海外留学による学位、高難度の国家資格、高難度の語学検定（英検、TOEIC等）など （社会貢献活動）JICAでの国際貢献活動など （法務・ICT・会計）国家資格、職務経験など</p>
申請方法	<p>申込時 e-kanagawa 電子申請システムの申込フォーム中の「特別な活動（経験）、資格等」欄で「申請する」を選び、その内容を記入してください。 ※「特別な活動（経験）、資格等」欄に記入がない場合は評価しません。</p> <p>第2次試験第1回個別面接日 申込時に申請した「特別な活動（経験）、資格等」を証明する書類の原本とその写しを第2次試験第1回個別面接日に持参し、原本を提示し、その写し（A4サイズ）を提出してください（原本は確認後返却）。 ※第2次試験第1回個別面接日に、原本確認ができない場合や、写しが提出できない場合は、評価しません。 ※A4サイズより小さい証明書類は、A4サイズの中央に入るようコピーしてください。 ※A4サイズより大きい証明書類は、A4サイズに縮小してコピーしてください。</p>
証明する書類	<p>「証明する書類」とは、「表彰名・大会名・資格名・試験名等」、「本人の氏名」及び「順位・点数・結果等」がわかるものです。なお、試合等での団体成績の場合は、本人が出場した記録も必要になります（登録メンバー表のみでは不可。）。</p> <p>証明する書類（例） （表彰・大会）賞状、学会誌、スポーツ大会の公式記録、新聞、雑誌など （資格・語学）資格証明書、合格証明書、スコアレポートなど</p>

公立小中学校等事務職員採用I種試験

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

試験区分	採用予定人員	職務の内容
小中学校等事務I種	9人程度	神奈川県内の市(横浜市、川崎市及び相模原市を除く。)町村立小学校、中学校、特別支援学校における学校事務

2 受験資格

次のいずれかに該当する人(外国籍の人も受験できます。)

- 平成4(1992)年4月2日から平成13(2001)年4月1日までに生まれた人
- 平成13(2001)年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業又は令和5(2023)年3月までに卒業見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)

3 試験の方法

種目	方法	内容	配点	試験時間
第1次試験	教養試験 択一式 【知識分野】28問中18問選択解答 【知能分野】22問必須解答	公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験(大学卒業程度、出題範囲は P.12 表1のとおり)	100点	2時間
	専門試験 択一式 80問中40問選択解答	学校事務に必要な専門的知識についての筆記試験(大学卒業程度、出題範囲は P.13 表5のとおり)	100点	2時間
第2次試験	論文試験 記述式 1題必須解答 800字程度 (第1次試験日に行います。)	思考力、構成力等についての筆記試験	50点	1時間
	人物試験 個別面接1回	人柄、性向等についての試験	250点	1人 約30分

4 試験の日時、場所及び合格発表

	日	時	場所	合格発表
第1次試験	6月19日(日)	受付 午前8時45分～ 受付終了 午前9時25分 着席 午前9時30分 教養試験 2時間 専門試験 2時間	神奈川県内(場所は、受験票で指定します。)	第1次試験合格者発表 6月29日(水)午前10時 合格者にのみ文書で通知します。
	第2次試験	論文試験 1時間 (終了予定は午後5時頃)		最終合格者発表 8月19日(金)午前10時 (予定) 合否にかかわらず、文書で通知します。
第2次試験	人物試験 7月13日(水)～8月5日(金)のうちの指定する1日(日時は、第1次試験合格通知に記載します。)		横浜市(場所は、第1次試験合格通知に記載します。)	

(注1) 受付終了後は、受験できません。ただし、鉄道の不通、遅れによるときは、鉄道機関発行の遅延証明書の提出を条件として受験を認める場合があります。

(注2) 所定の着席時刻に着席していない場合は、受験できません。

(注3) 論文試験は第2次試験種目ですが、6月19日(日)の第1次試験日に実施します。論文試験を棄権した場合は、第1次試験を棄権した扱いとし、一切採点は行いません。

(注4) 第2次試験日に人物試験の参考とするため、性格等について、質問紙法による検査を実施します。

(注5) 合格発表については、このほか、インターネットでもお知らせします。詳しくは、P.17を御覧ください。

免許資格職職員採用試験（大卒程度）

（秋季免許資格職職員採用試験はP.10へ）

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

試験区分	採用予定人員	職務の内容
福祉職	20人程度	児童福祉施設や障害者支援施設等における介護を伴う生活支援業務、児童相談所や保健福祉事務所等における児童・障がい・生活保護・精神保健等の相談・心理判定業務等（職務に応じて夜勤・宿直等あり）
福祉職 （児童心理）	5人程度	児童相談所における児童・保護者に対する心理学的検査・治療・助言指導業務、児童福祉施設や障害者支援施設における利用者の心理学的診断・治療・指導業務等（ジョブローテーションの一環で介護を伴う生活支援業務等を経験する場合あり）
司書 A	4人程度	県立の図書館及び県立学校図書館等における司書業務
管理栄養士	1人程度	保健福祉事務所等における栄養指導・食生活改善業務等
薬剤師	4人程度	保健福祉事務所等における薬事監視・衛生監視業務等
獣医師	4人程度	家畜保健衛生所等における家畜保健衛生業務等、保健福祉事務所、食肉衛生検査所等における衛生監視及びと畜検査の業務等
保健師	8人程度	保健福祉事務所等における保健指導等
保健師 （警察本部）	1人程度	警察本部、警察署等における健康相談、保健指導、健康診断補助業務等

2 受験資格

試験区分	受験資格
福祉職	次のいずれかに該当する人（外国籍の人も受験できます。） <ul style="list-style-type: none"> 平成4(1992)年4月2日から平成13(2001)年4月1日までに生まれた人で、社会福祉法第19条の社会福祉主事の任用資格を有する人(注1を参照)又は令和5(2023)年3月までに取得見込みの人 平成13(2001)年4月2日以降に生まれ、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業又は令和5(2023)年3月までに卒業見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)で、社会福祉法第19条の社会福祉主事の任用資格を有する人(注1を参照)又は令和5(2023)年3月までに取得見込みの人
福祉職 （児童心理）	次のいずれかに該当する人（外国籍の人も受験できます。） <ul style="list-style-type: none"> 昭和61(1986)年4月2日から平成13(2001)年4月1日までに生まれた人で、児童福祉法第12条の3の児童心理司の任用資格を有する人(注2を参照)又は令和5(2023)年3月までに取得見込みの人 平成13(2001)年4月2日以降に生まれ、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業又は令和5(2023)年3月までに卒業見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)で、児童福祉法第12条の3の児童心理司の任用資格を有する人(注2を参照)又は令和5(2023)年3月までに取得見込みの人
司書 A	次のいずれかに該当する人（外国籍の人も受験できます。） <ul style="list-style-type: none"> 平成4(1992)年4月2日から平成13(2001)年4月1日までに生まれた人で、司書の資格を有する人又は令和5(2023)年3月までに取得見込みの人 平成13(2001)年4月2日以降に生まれ、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業又は令和5(2023)年3月までに卒業見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)で、司書の資格を有する人又は令和5(2023)年3月までに取得見込みの人
管理栄養士	平成4(1992)年4月2日から平成13(2001)年4月1日までに生まれた人で、管理栄養士の免許を有する人又は令和5年春季の国家試験で当該免許を取得見込みの人（外国籍の人も受験できます。）

薬 劑 師	昭和61(1986)年4月2日から平成11(1999)年4月1日までに生まれた人で、薬剤師の免許を有する人又は令和5年春季の国家試験で当該免許を取得見込みの人(外国籍の人も受験できます。)
獣 医 師	日本国籍を有し、平成4(1992)年4月2日から平成11(1999)年4月1日までに生まれた人で、獣医師の免許を有する人又は令和5年春季の国家試験で当該免許を取得見込みの人
保 健 師	平成4(1992)年4月2日から平成14(2002)年4月1日までに生まれた人で、保健師の免許を有する人又は令和5年春季の国家試験で当該免許を取得見込みの人(外国籍の人も受験できます。)
保 健 師 (警察本部)	日本国籍を有し、平成4(1992)年4月2日から平成14(2002)年4月1日までに生まれた人で、保健師の免許を有する人又は令和5年春季の国家試験で当該免許を取得見込みの人

(注1)社会福祉法第19条の社会福祉主事の任用資格を有する人

(1) 学校教育法に基づく大学において、厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目のうち、3科目以上を修めて卒業した人

指定科目は、職員採用ホームページ(アドレスは裏表紙に記載)で確認してください。指定科目と履修科目の科目名称が完全に一致していない場合は、受験資格を認めません。ただし、科目名称が完全に一致していない場合でも、次の①～④のいずれかの場合には受験資格を認めます。

- ①科目名称が読替えの範囲に合致する場合
 - ②履修科目が指定科目に合致するものとして、国から個別に認定を受けた旨の証明書を大学が発行する場合
 - ③社会福祉主事任用資格取得(見込み)を証明する書類を大学が発行する場合
 - ④履修科目の教育内容に読替えに必要な教育内容が全て含まれていると客観的に確認できる場合
- ※上記①～③により受験資格が確認できない場合に限り、

※履修科目のシラバス等において、当該科目の教育内容に、「社会福祉法第19条第1項第1号に基づく厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目の読替えの範囲等について」(令和2年3月6日付け社援発0306第28号)に示されている読替えに必要な教育内容が記載されていない場合は受験資格を認めることはできません。読替えの範囲に含まれるか疑義がある場合は、大学等による証明が提示されたときのみ受験資格を認めます。

- (2) 都道府県知事の指定する養成機関又は講習会の課程を修了した人
- (3) 社会福祉士又は精神保健福祉士

(注2)児童福祉法第12条の3の児童心理司の任用資格を有する人

- (1) 医師であって、精神保健に関して学識経験を有する人又はこれに準ずる資格を有する人*
- (2) 学校教育法に基づく大学において、心理学を専修する学科又はこれに相当する課程を修めて卒業した人(当該学科又は当該課程を修めて専門職大学の前期課程を修了した人を含む。)又はこれに準ずる資格を有する人*
- (3) 公認心理師

※「これに準ずる資格を有する人」には、次の人が含まれます。

- ・ 公認心理師法に規定する公認心理師となる資格を有する人
- ・ 学校教育法に基づく大学において、心理学を専修する学科又はこれに相当する課程において優秀な成績で単位を取得したことにより、大学院への飛び入学を認められた人
- ・ 学校教育法に基づく大学院において、心理学を専攻する研究科又はこれに相当する課程を修めて卒業した人
- ・ 外国の大学において、心理学を専修する学科又はこれに相当する課程を修めて卒業した人

3 試験の方法

種 目	方 法	内 容	配 点	試 験 時 間
第1次試験 専 門 試 験	○試験区分:福祉職、福祉職(児童心理)、管理栄養士、薬剤師、獣医師、保健師、保健師(警察本部) 択一式 40問必須解答	各試験区分に応じて必要な専門的知識についての筆記試験(大学卒業程度、出題範囲はP.13表5のとおり)	100点	2時間
	○試験区分:司書A 記述式 10問必須解答			
第2次試験 論 文 試 験 人 物 試 験	記述式 1題必須解答 800字程度 (第1次試験日に行います。)	思考力、構成力等についての筆記試験	50点	1時間
	個別面接1回※	人柄、性向等についての試験	250点	1人 約30分

※ 福祉職及び福祉職(児童心理)の試験区分については、第2次試験において個別面接の参考とするため、グループワーク(約45分)を実施します。グループワークの課題は第1次試験合格通知とともにお知らせします。

4 試験の日時、場所及び合格発表

	日	時	場 所	合 格 発 表
第1次試験	6月19日(日)	受付 午後0時 5分～ 受付終了 午後0時45分 着席 午後0時50分 専門試験 2時間	神奈川県内(場所は、受験票で指定します。)	第1次試験合格者発表 6月29日(水)午前10時 合格者にのみ文書で通知します。
	第2次試験	論文試験 1時間 (終了予定は午後5時頃)		最終合格者発表 8月19日(金)午前10時 (予定) 合否にかかわらず、文書で通知します。
		人物試験 7月13日(水)～8月5日(金)のうちの指定する1日(日時は、第1次試験合格通知に記載します。)	横浜市内(場所は、第1次試験合格通知に記載します。)	

(注1) 受付終了後は、受験できません。ただし、鉄道の不通、遅れによるときは、鉄道機関発行の遅延証明書の提出を条件として受験を認める場合があります。

(注2) 所定の着席時刻に着席していない場合は、受験できません。

(注3) 論文試験は第2次試験種目ですが、6月19日(日)の第1次試験日に実施します。論文試験を棄権した場合は、第1次試験を棄権した扱いとし、一切採点は行いません。

(注4) 第2次試験日に人物試験の参考とするため、性格等について、質問紙法による検査を実施します。

(注5) 合格発表については、このほか、インターネットでもお知らせします。詳しくは、P.17を御覧ください。

県立病院での勤務をお考えの方へ

県立5病院(足柄上病院、こども医療センター、精神医療センター、がんセンター、循環器呼吸器病センター)の職員採用試験については、地方独立行政法人神奈川県立病院機構が実施します。詳細は、地方独立行政法人神奈川県立病院機構本部事務局人事給与課(電話045(651)1233(直通))までお問い合わせください。

秋季免許資格職職員採用試験（大卒程度）

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

試験区分	採用予定人員	職務の内容
福祉職	10人程度	児童福祉施設や障害者支援施設等における介護を伴う生活支援業務、児童相談所や保健福祉事務所等における児童・障がい・生活保護・精神保健等の相談・心理判定業務等（職務に応じて夜勤・宿直等あり）
獣医師	2人程度	家畜保健衛生所等における家畜保健衛生業務等、保健福祉事務所、食肉衛生検査所等における衛生監視及びと畜検査の業務等

2 受験資格

試験区分	受験資格
福祉職	次のいずれかに該当する人(外国籍の人も受験できます。) <ul style="list-style-type: none"> ・平成4(1992)年4月2日から平成13(2001)年4月1日までに生まれた人で、社会福祉法第19条の社会福祉主事の任用資格を有する人(注を参照)又は令和5(2023)年3月までに取得見込みの人 ・平成13(2001)年4月2日以降に生まれ、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業又は令和5(2023)年3月までに卒業見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)で、社会福祉法第19条の社会福祉主事の任用資格を有する人(注を参照)又は令和5(2023)年3月までに取得見込みの人
獣医師	日本国籍を有し、平成4(1992)年4月2日から平成11(1999)年4月1日までに生まれた人で、獣医師の免許を有する人又は令和5年春季の国家試験で当該免許を取得見込みの人

(注)社会福祉法第19条の社会福祉主事の任用資格を有する人

(1) 学校教育法に基づく大学において、厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目のうち、3科目以上を修めて卒業した人

指定科目は、職員採用ホームページ(アドレスは裏表紙に記載)で確認してください。指定科目と履修科目の科目名称が完全に一致していない場合は、受験資格を認めません。ただし、科目名称が完全に一致していない場合でも、次の①～④のいずれかの場合には受験資格を認めます。

- ①科目名称が読替えの範囲に合致する場合
- ②履修科目が指定科目に合致するものとして、国から個別に認定を受けた旨の証明書を大学が発行する場合
- ③社会福祉主事任用資格取得(見込み)を証明する書類を大学が発行する場合
- ④履修科目の教育内容に読替えに必要な教育内容が全て含まれていると客観的に確認できる場合

※上記①～③により受験資格が確認できない場合に限り、

※履修科目のシラバス等において、当該科目の教育内容に、「社会福祉法第19条第1項第1号に基づく厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目の読替えの範囲等について」(令和2年3月6日付け社援発0306第28号)に示されている読替えに必要な教育内容が記載されていない場合は受験資格を認めることはできません。読替えの範囲に含まれるか疑義がある場合は、大学等による証明が提示されたときのみ受験資格を認めます。

- (2) 都道府県知事の指定する養成機関又は講習会の課程を修了した人
- (3) 社会福祉士又は精神保健福祉士

3 試験の方法

種 目	方 法	内 容	配 点	試験時間
第1次試験 専 門 試 験	○試験区分:福祉職 記述式 10問中5問選択解答	各試験区分において必要な専門的知識についての筆記試験(大学卒業程度、出題範囲はP.13 表5のとおり)	100点	2時間
	○試験区分:獣医師 記述式 10問必須解答			
第2次試験	論文試験 記述式 1題必須解答 800字程度 (第1次試験日に行います。)	思考力、構成力等についての筆記試験	50点	1時間
	人物試験 個別面接1回※	人柄、性向等についての試験	250点	1人 約30分

※ 福祉職の試験区分については、第2次試験において個別面接の参考とするため、グループワーク(約45分)を実施します。グループワークの課題は第1次試験合格通知とともにお知らせします。

4 試験の日時、場所及び合格発表

	日 時	場 所	合 格 発 表
第1次試験	10月23日(日) 受 付 午前8時45分～ 受付終了 午前9時25分 着 席 午前9時30分 専門試験 2時間	神奈川県内(場所は、受験票で指定します。)	第1次試験合格者発表 11月9日(水)午前10時 合格者にのみ文書で通知します。
	論文試験 1時間 (終了予定は午後2時30分頃)		最終合格者発表 12月9日(金)午前10時 (予定) 合否にかかわらず、文書で通知します。
第2次試験	人物試験 11月21日(月)～12月2日(金)のうちの指定する1日(日時は、第1次試験合格通知に記載します。)	横浜市内(場所は、第1次試験合格通知に記載します。)	

(注1) 受付終了後は、受験できません。ただし、鉄道の不通、遅れによる場合は、鉄道機関発行の遅延証明書の提出を条件として受験を認める場合があります。

(注2) 所定の着席時刻に着席していない場合は、受験できません。

(注3) 論文試験は第2次試験種目ですが、10月23日(日)の第1次試験日に実施します。論文試験を棄権した場合は、第1次試験を棄権した扱いとし、一切採点は行いません。

(注4) 第2次試験日に人物試験の参考とするため、性格等について、質問紙法による検査を実施します。

(注5) 合格発表については、このほか、インターネットでもお知らせします。詳しくは、P.17を御覧ください。

試験の出題範囲

表 1 教養試験

試験種類	知識分野	知能分野
I 種試験 (行政のみ)	法律、政治、経済、社会一般から 12問	文章理解 (英文を含む。) 判断推理 (言語、非言語) 数的処理 資料解釈 ＜必須解答＞
公立小中学校等事務職員採用 I 種試験	日本史、世界史、地理から9問 物理、化学、生物、地学、数学から7問 ＜28問中18問選択解答＞	

(注)「判断推理(言語)」とは、数字や複数の事柄の関係等を手がかりとして、原因や結果等を推理し判断を下す能力を測定するものです。また、「判断推理(非言語)」とは、図形や軌跡等の空間関係を把握する能力を測定するものです。

表 2 基礎教養試験

試験種類	知識分野	知能分野
秋季 I 種試験 (行政)	時事、社会、法律、経済 日本史、世界史、地理 数学、物理、化学、生物 ＜必須解答＞	文章理解 (英文を含む。) 判断推理 (言語、非言語) 数的処理 資料解釈 ＜必須解答＞

(注1)「基礎教養試験」とは、6月に実施する I 種試験(行政)の教養試験に比べ、やや基礎的な問題です。

(注2)「判断推理(言語)」とは、数字や複数の事柄の関係等を手がかりとして、原因や結果等を推理し判断を下す能力を測定するものです。また、「判断推理(非言語)」とは、図形や軌跡等の空間関係を把握する能力を測定するものです。

表 3 専門試験 (I 種試験)

試験区分	出題範囲	
行政	憲法、政治学、行政学、行政法、民法、刑法、労働法から26問 経済学(経済原論、経済政策、経済事情、経済史)、財政学、経営学から23問 社会政策、心理学、統計学、社会学、国際関係(国際政治学、国際経済学、国際法)、教育学から18問 数学・物理、情報・通信工学から13問 ＜80問中40問選択解答＞	
農政技術(農業)	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壤肥科学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般	
農政技術(森林)	森林政策・森林経営学、造林学(森林生態学、森林保護学を含む。)、林業工学、林産一般、砂防工学	
水産	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学	
総合土木	数学・物理、応用力学、水理学、測量、材料・施工 ＜22問必須解答＞	応用力学から2問、水理学から2問、土質工学から4問、都市計画から2問、土木計画から6問、材料・施工から2問、農業水利・土地改良・農村環境整備から8問、農業土木構造物から2問 ＜28問中18問選択解答＞
建設技術(建築)	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工	
環境技術	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学	
機械	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作	
電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学	

表4 専門試験（秋季I種試験）

試験区分	出題範囲
総合土木	応用力学から2問、水理学から2問、土質工学から3問、都市計画から2問、土木計画から5問、材料・施工から1問、農業水利・土地改良・農村環境整備から6問、農業土木構造物から2問 <17問必須解答> <23問中13問選択解答>

表5 専門試験（I種試験及び秋季I種試験以外）

試験種類及び区分	出題範囲	
公立小中学校等事務職員採用I種試験	憲法、政治学、行政学、行政法、民法、刑法、労働法から26問 経済学（経済原論、経済政策、経済事情、経済史）、財政学、経営学から23問 社会政策、心理学、統計学、社会学、国際関係（国際政治学、国際経済学、国際法）、教育学から18問 数学・物理、情報・通信工学から13問 <80問中40問選択解答>	
免許資格職員採用試験（大卒程度）	福祉職	社会福祉概論（社会保障を含む。）、社会学概論、心理学概論（社会心理学を含む。）、社会調査
	福祉職（児童心理）	一般心理学（心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。）、応用心理学（教育心理学・産業心理学・臨床心理学）、調査・研究法、統計学
	司書A	生涯学習概論、図書館概論（図書館制度を含む。）、図書館経営論、図書館サービス論、情報サービス論、図書館情報資源論、情報資源組織論、児童サービス論
	管理栄養士	社会・環境と健康、人体の構造と機能及び疾病の成り立ち、食べ物と健康、基礎栄養学、応用栄養学、栄養教育論、臨床栄養学、公衆栄養学、給食経営管理論
	薬剤師	物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度、実務
	獣医師	基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学
	保健師（警察本部）	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論
秋季免許資格職員採用試験（大卒程度）	福祉職	社会福祉概論（社会保障を含む。）から4問中2問選択解答 社会学概論から2問中1問選択解答 心理学概論（社会心理学を含む。）から2問中1問選択解答 社会調査から2問中1問選択解答
	獣医師	基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学

試験問題例

試験問題例（論（作）文を含む。）は、職員採用ホームページで公表しています。また、県政情報センター（県庁新庁舎2階）のほか、かながわ県民センター、川崎県民センター、各地域県政総合センターの県政情報コーナーでも閲覧することができます。

<職員採用ホームページ（試験問題例）のアドレス>

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/s3u/saiyou/problemexample>



【参考：令和3（2021）年度試験結果】

令和4(2022)年度に実施する「試験種類及び区分」のみを記載しています。

試験種類及び区分		第1次試験 受験者数	最終 合格者数	倍 率
I 種 試 験	行 政	873	159	5.5
	農政技術（農業）	42	6	7.0
	農政技術（森林）	32	10	3.2
	水 産	21	2	10.5
	総 合 土 木	55	27	2.0
	建設技術（建築）	19	7	2.7
	環 境 技 術	22	7	3.1
	機 械	14	5	2.8
	電 気	14	6	2.3
	行 政 （秋季チャレンジ）	708	50	14.2
	総 合 土 木 （秋季技術職）	31	17	1.8
公立小中学校等 事務職員採用試験	小中学校等事務 I	42	8	5.3
免 許 資 格 職 員 採 用 試 験	福 祉 職	50	19	2.6
	福 祉 職 （第2回）	41	8	5.1
	福 祉 職 （児童心理）	17	9	1.9
	司 書 A	68	5	13.6
	管 理 栄 養 士	14	1	14.0
	薬 剤 師	29	8	3.6
	獣 医 師	11	6	1.8
	獣 医 師 （第2回）	12	6	2.0
	保 健 師	18	8	2.3
保 健 師 （警察本部）	10	2	5.0	

(注1) 試験種類及び区分名は令和3年度に実施した時点の名称としています。

(注2) 免許資格職員採用試験の「福祉職(児童心理)」は令和3年度の採用選考で実施した結果を記載。

(注3) 免許資格職員採用試験の「管理栄養士」は令和2年度に実施した結果を記載。

受験を希望する外国籍の方へ

受験を希望する外国籍の方は、次の事項に注意してください。

1 外国籍の人が受験できる試験は次のとおりです。

- ・ I 種試験(行政、農政技術(農業)、農政技術(森林)、総合土木、環境技術、機械、電気)
 - ・ 秋季 I 種試験
 - ・ 公立小中学校等事務職員採用 I 種試験
 - ・ 免許資格職職員採用試験(大卒程度:福祉職、福祉職(児童心理)、司書A、管理栄養士、薬剤師、保健師)
 - ・ 秋季免許資格職職員採用試験(福祉職)
- ※ 「受験資格」、「試験の方法」等については、該当の試験のページを御覧ください。

2 試験問題・試験の方法は、日本国籍の人と同一です。

筆記試験は日本語による出題で、解答も日本語でしていただきます。
また、人物試験における面接はすべて日本語での質問・応答になります。

3 外国籍の人が採用後担当する職務等は次のようなものです。

各任命権者(知事、公営企業管理者、教育委員会等)が定める一部の職務(県民等に対して身体・財産等の権利を制限することとなる職務など)を除いた職務を担当します。

また、県民サービス施設の運営業務や出先機関の内部管理業務に従事する職、研究・医療等の専門的業務に従事する職などでは、課長相当級以上の職にも就任できます。

○ 県民等に対して身体・財産等の権利を制限することとなる職務(代表例)

- ・ 税の賦課、徴収、滞納処分
- ・ 学校法人・宗教法人の設立認可
- ・ 訪問販売業務の停止命令
- ・ 産業廃棄物処理業の許可、業務停止命令
- ・ 高圧ガス製造等の許可、立入検査
- ・ 特別養護老人ホーム等の設置認可
- ・ 保険医療機関等への立入検査
- ・ 児童福祉施設等への入所措置
- ・ 食品営業施設の営業停止命令等
- ・ 農地転用許可
- ・ 貸金業者業務停止命令
- ・ 道路法等に基づく許認可
- ・ 開発行為許可

※ 公立小中学校等事務職員については、担当する職務に制限はありません。

以上の事項を考慮のうえ、受験の申込みをしてください。

なお、不明な点やさらに詳しく知りたい点がある場合は、神奈川県人事委員会事務局総務課任用グループ〔電話(045)651-3245〕までお問い合わせください。

身体障がいなどにより受験上の配慮を希望する方へ

1 拡大印刷問題での受験について

- ・ 視覚に障がいのある人は、希望により拡大印刷問題での受験ができます。

2 パソコン（ワープロ機能）での受験について

- ・ 身体障害者手帳を持ち、上肢機能障害の程度がおおむね3級以上で筆記が困難な人は、希望によりパソコン（ワープロ機能）の使用ができます。
※ パソコンは受験する人が用意してください。

3 その他

- ・ 車イスの使用を必要とする人は、着席場所等について配慮をします。
- ・ 聴覚に障がいのある人で手話通訳を必要とする人、その他身体障がい等のため受験上の配慮を必要とする人は、御相談に応じますので、あらかじめ御連絡ください。

上記のことを希望する方は、インターネット申込みの際、希望する項目をチェックするとともに、下記まで必ず連絡してください。

神奈川県人事委員会事務局総務課任用グループ
電話(045)651-3245 FAX(045)651-3239

拡大印刷問題の文字の大きさ
(実際の大きさです。)

- ・ あいうえおかきくけこさしすせそをん
- ・ ざじずぜぞだぢづでどぱぴぷぺぽ
- ・ 春夏秋冬月火水木金土日
- ・ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
- ・ A B C D E F G H I J K L M N O P
- ・ a b c d e f g h i j k l m n o p

各試験共通項目（必ずお読みください。）

1 全試験共通受験資格

- ◎ 次のいずれかに該当する人は、受験できません。
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・ 神奈川県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
 - ・ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人(心神耗弱を原因とするものを除く。)

2 注意事項

- ◎ 第1次試験当日は、次のものを忘れないでください。
 - ・ 受験票 ・ 筆記用具(HBの鉛筆、ボールペン、消しゴム) ・ 昼食(午前集合の方)
 - ・ マスク(※) ・ 体温測定結果確認票 (・ 試験会場により、上履き、外履きを入れる袋)
- ※ 一般的なマスクでは、不織布マスクが感染予防に最も高い効果を持ちます。試験当日は不織布マスクの着用をお願いします。
- ◎ 弁当のからやペットボトル等のゴミは、試験会場や駅周辺等に捨てずに各自持ち帰ってください。
- ◎ 携帯電話等外部との通信が可能な機器類を試験時間中に操作すること、また、時計代わりに使用することは禁止します。
- ◎ 試験当日、試験係員の指示に従わない場合は、失格となることがあります。
- ◎ 温度調節のできる服装でお越しください。

3 合格者の決定方法等

- ◎ 第1次試験の得点(自己PRシートを除く。)は、標準偏差を用いて算出します。
- ◎ 自己PRシートの得点は、評定員ごとに標準偏差を用いて算出します。
- ◎ 試験種目ごとに合格最低基準がありますので、一種目でも当該基準に達しない場合、不合格となります。
- ◎ 最終合格者は、第2次試験の結果のみで決定します。
- ◎ 受験資格がないこと又は申込内容に虚偽があることが判明した場合は、その後の試験を受験できません。最終合格している場合は合格を取り消します。

4 合格発表の方法について

第1次試験及び最終合格の発表は、次の2つの方法により行います。

- ① 合格者にのみ文書で通知します(第2次試験受験者については全員に通知します。)
- ② インターネットで合格者の受験番号を示します(合格発表日から1週間)。
(職員採用ホームページのアドレス <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/s3u/saiyou/>)

※ 個人情報保護の趣旨から、②の方法では、受験番号のみを示し、氏名は示しません。

※ 必ず職員採用ホームページで合否を確認してください。

※ 本人が希望する場合には、合格しても職員採用ホームページに受験番号を掲載しないようにすることができます。希望の有無については、第1次試験当日確認します。

※ 合否についての電話によるお問合せには応じられません。

5 試験結果の開示について

- ◎ 第1次試験の結果については、第1次試験の不合格者本人に限り、神奈川県個人情報保護条例第25条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。
- ◎ 開示内容は、順位、総合得点、種目別得点及び合格最低基準に満たなかった種目となります。
- ◎ 開示期間は、第1次試験合格発表日から1か月間、場所は県政情報センター(神奈川県庁新庁舎2階(所在地:横浜市中区日本大通1))で行います。【受付時間:午前8時30分から午後5時15分(土曜、日曜、休日、年末年始を除く。)]
- ◎ 電話、はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人が直接おいでください。
- ◎ 第1次試験日に実施される第2次試験種目の論文試験を棄権した場合は、第1次試験を棄権した扱いとし、試験結果の開示はできません。

- ◎ 受験番号控え及び顔写真付身分証明書(運転免許証等)により本人確認をさせていただきますので、受験番号控えは大切に保管し、開示請求の際、必ず御持参ください。
- ◎ 最終結果については、第2次試験受験者に対して、順位、総合得点、種目別得点及び合格最低基準に満たなかった種目を試験結果の「通知書」に掲載して送付します。

6 合格から採用まで

- ◎ 最終合格者は、試験区分ごとに作成される採用候補者名簿に登録され、神奈川県関係の各任命権者(知事、公営企業管理者、教育委員会等)からの請求に応じて提示されます。
- ◎ 採用候補者名簿登録の後、健康診断や人事配置などの人事管理上の目的から、任命権者が性別情報の確認をする予定です。
- ◎ 任命権者は、提示された採用候補者に対し、意向確認等を行い、採用者を決定します。ただし、外国籍の人で就職が制限される在留資格の人は、採用されません。
- ◎ 採用は、原則として令和5(2023)年4月以降となりますが、最終学校を既に卒業している人については、令和5(2023)年4月前に採用されることもあります。なお、免許資格職職員採用試験合格者で免許資格取得見込みの人については、原則として免許資格取得後に採用されます。
採用されると、行政職給料表(1)の職務の級1級相当の主事又は技師等となります。
- ◎ 採用候補者名簿は、原則として1年を経過すると失効します。



7 勤務条件

- ◎ 給与の月額、次表のとおりです。 (令和4年4月1日現在)

試験種類及び区分	採用時
I種試験(大卒)、秋季I種試験(大卒)、公立小中学校等事務職員採用I種試験(大卒)	約211,000円
I種試験(大学院修士課程修了)、秋季I種試験(大学院修士課程修了)	約225,000円
免許資格職職員採用試験(福祉職(大卒)、福祉職(児童心理)(大卒)) 秋季免許資格職職員採用試験(福祉職(大卒))	約217,000円
免許資格職職員採用試験(司書A(大卒)、管理栄養士(大卒)、保健師(大卒)、保健師(警察本部)(大卒))	約211,000円
免許資格職職員採用試験(薬剤師(大卒)、獣医師(大卒)) 秋季免許資格職職員採用試験(獣医師(大卒))	約232,000円

- ・ 採用時の給与の月額については、今後の給与改定等により、上表記載の額から変動する場合があります。
 - ・ この額は、それぞれの試験区分に応じた代表的な職務に従事した場合のもので、職務の内容によって金額が異なる場合があります。また、この額には、地域手当が含まれています。
 - ・ このほか、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。
 - ・ 上表は、新規に大学を卒業又は大学院修士課程を修了した人の給与例で、これらの学校卒業後に学歴又は職歴がある人は、この額に一定の基準で算出された額が加算されます。
- ◎ 受動喫煙防止措置として、採用後の就業場所は、敷地内禁煙(一部施設においては、屋外に喫煙場所設置)としています。

8 個人情報の取扱い

本試験の実施に際して収集した個人情報及び採用試験の結果については、人事委員会及び任命権者において、採用試験及び採用に関する事務の目的に限り、使用します(ただし、他の目的での個人情報の使用について、申込者本人の同意があった場合を除きます。)

申 込 方 法 等

◎ 必ずインターネットで申し込んでください。スマートフォンからも申込みができます。(インターネットにより申込みができない方は、土日祝日を除いた申込期限の4日前までに神奈川県人事委員会事務局総務課任用グループ〔電話(045)651-3245〕に御連絡ください。)

申 込 方 法	<p>1 神奈川県職員採用ホームページから、e-kanagawa 電子申請システムに接続し、利用者情報を登録してください。その後、登録したIDを利用して e-kanagawa 電子申請システムにログインし、受験申込みを行ってください。</p> <p>2 e-kanagawa 電子申請システムで、必ず申込内容の照会を行い、申込みが行われていることを確認してください。<u>申込みが確認できなかった場合は、すみやかに神奈川県人事委員会事務局総務課任用グループまで御連絡ください。</u></p> <p>※ 詳しくは、職員採用ホームページを御覧ください。 URL https://www.pref.kanagawa.jp/docs/s3u/saiyou/</p>	
申 込 期 間 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ I 種試験 ・公立小中学校等事務職員採用 I 種試験 ・免許資格職職員採用試験(大卒程度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋季 I 種試験 ・秋季免許資格職職員採用試験
	<p>4月25日(月)午前9時から 5月 9日(月)午後5時まで(受信有効)</p>	<p>9月 2日(金)午前9時から 9月16日(金)午後5時まで(受信有効)</p>
受 験 票 に つ い て	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット申込受付期間中に正常に受信したものを有効とします。 ・受験申込期限直前は、システムが混み合うおそれがあるため、余裕を持って申し込んでください。 ・システム機器の保守点検等により、インターネット申込受付期間中にシステムを停止する場合がありますので、御注意ください。使用されるパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。 	
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・申込後の試験種類・区分の変更はできません。 ・第1次試験日が同日の試験に重複して申し込むことはできません。重複して申し込まれた場合は、最新の申込みのみを有効とします。 	
受 験 票 に つ い て	<ul style="list-style-type: none"> ・受験票は、第1次試験日の10日前頃に e-kanagawa 電子申請システムに登録されます。登録が完了したらメールでお知らせしますので、e-kanagawa 電子申請システムにログインしてダウンロードし、各自プリンターで印刷してください(1週間前になってもメールが届かない場合は、神奈川県人事委員会事務局総務課任用グループまで御連絡ください。) ・印刷は、A4用紙にしてください(印刷方法について、詳しくは職員採用ホームページを御覧ください。) ・<u>受験票には、写真(申込日前6か月以内に撮影した、縦4cm、横3cm、上半身・脱帽・正面向きの本人であることを確認できるもので、裏面に氏名を記入したもの)を貼り、自筆署名をしてください。</u> ・<u>下部の「受験番号控え」を切り離し、第1次試験当日は、「受験票」のみ持参してください。また、「受験番号控え」は大切に保管してください。</u>試験結果の開示を受ける場合等、「受験番号控え」が必要となります。 	

新型コロナウイルス感染症の影響・災害等で試験が実施できないなど緊急のお知らせは、職員採用ホームページで行います。試験実施の変更等がある場合も、同ホームページに掲載しますので、適宜、御確認ください。



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県

【問合せ先】

神奈川県人事委員会事務局総務課任用グループ
〒231-0023 横浜市中区山下町 32
電話(045)651-3245 FAX(045)651-3239



※ 受験手続その他受験に関する情報を提供していますので、御利用ください。
職員採用ホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/s3u/saiyou/>

